

# 第3回富山市民病院経営改善委員会が開催されました。

第3回富山市民病院経営改善委員会が平成20年12月17日(水)に開催され、経営改善計画策定の基本方針、経営改善計画の骨子（案）や経営改善を進める各科の目標と実施計画などを中心に審議され、了承されました。この計画策定の基本方針及び計画の骨子の概要は次の通りです。

## Ⅰ経営改善計画策定の基本方針の概要

富山市民病院の基本戦略は、地域医療支援病院として医療機関との連携を深めながら、充実した地域医療を提供すること、またそのリーダーシップを取っていくことである。今後、この基本戦略を踏まえて、患者確保や病院の特徴作り、専門性の向上に取り組んでいく。

**【使命 Mission】**私たちは医療を通して皆様の健康を守り、豊かな地域づくりに貢献します。

**【基本方針】**患者さんを中心にした専門職によるチーム医療を、市民のニーズに合わせて提供する。

- (1) 地域医療支援病院として地域の医療機関と連携して、地域住民に切れ目のない安心な医療を提供する。
- (2) 地域がん診療連携拠点病院として他の医療機関と連携して、地域住民に最新の標準的がん診療を提供する。
- (3) 地域住民が必要なときに適切な医療を受けられるように、地域の医療機関と連携して救急医療を充実させる。
- (4) 地域住民に安全で質の高い医療を継続的に提供できるように、人材育成に力を入れる。
- (5) 利用者の皆様に満足していただけるように、職員が働きがいを感じて生き生きしている病院にする。
- (6) 市民に納得していただける健全経営を行う。

こうした使命、基本方針をもとに、6つの基本戦略を策定しました。

1. 地域医療    2. がん診療    3. 救急医療    4. 人材育成    5. 職員満足    6. 健全経営

現状として、当院は赤字の状態が続いていることから、各種戦略のポイントを踏まえつつ、健全経営の実現に向けて経営改善計画を策定し、重点的に取り組む。

## Ⅱ経営改善計画の骨子

### 1. 早期に取り組むべき主な目標と課題

かかりつけ医との連携を強化するなどの対策を講じ紹介患者の増加を図るなど **8項目**

### 2. 全体として取り組む必要のある目標（概ね3年間の達成目標とする短期計画）

医師、看護師その他医療スタッフの育成と確保など **6項目**

### 3. 施設整備などの経営改善に係る目標（概ね5年間で達成の目標とする中期計画、全体としての取組み）

外来部門のリニューアルなど **9項目**

### 4. 再編・ネットワーク化

- **医療機能の評価と再編成** 県の医療計画に基づく本医療圏の再編や市民ニーズを的確に把握した上で、今後、「3年間で」にさらに検討を進める。
- **診療科の再編成** 「3年間」の達成目標と実績の管理を行い、達成度や医療需要などを見極めた上で、診療科の必要性について評価する。
- **経営形態** 一致団結した事業運営を行うことが出来る「地方公営企業法の全部適用」を選択することとし、早期に移行する必要がある。

## Ⅲ各科の取組み

当院が信頼され、選ばれる地域医療の中核病院としてあり続けるために、**①患者さんに利用していただくこと**  
**②診療科の特徴作りと診療単価向上** を重点として、診療科ごとに目標と行動計画を取りまとめます。

以上を2月末に開かれる第4回経営改善委員会に経営改善計画書を提出する予定です。